

## 6 意見交換の主な内容

### 三宅委員

- ・冬場にインフルエンザがはやると、医療費は上がる。予防が大事。去年はワクチンが効かなかった。今年は4価だから、効いてくれると祈るのみ。
- ・流行の件数もみながら、医療費（レセプトで）分析してほしい。

### 高杉委員

- ・母親の不安、知識不足から困ったら病院という発想になる。取り組みとして、不安の解消、知識を増やすことが大事。無駄使いはやめて、病院にいかないではダメ。
- ・毎年子どもが生まれ、新しいお母さんが誕生する。常に同じアピールを継続して取り組んでいくことが大事。

### 高北委員

- ・季節の変わり目は体調を崩しやすい。予防も大事。
- ・うがいプロジェクトの対象が低学年だが、学年を広げてはどうか？
  - こども課長⇒高学年も検討したい。

### 長野委員

- ・うがいプロジェクトも保育園でもできたら。
  - こども課長⇒H26年度は保育園で実施した。今後ご協力をお願いします。
- ・施設で感染が広がるときの感染源は、家族かショートステイの利用者。施設の管理は問題ないが・・・。
- ・地域包括支援センター等を活用し、地域の高齢者への啓発もできそうである。
  - 三宅委員⇒咳エチケットが大事、まわりにうつさないような注意をすることも必要。基本は手洗い、うがい。

### 岡委員

- ・風邪を引くと、肺炎になり、悪くなる人が多い。
  - 三宅委員⇒特に喫煙歴のある人はすぐに悪くなる。
  - 二宮委員長⇒ノンスモーキングプログラムも大事、若い頃から吸わない、吸っている人には禁煙支援をしていく。

### 田邊委員

- ・啓発活動を大事にしていくこと、いつも目に触れることが大事。
- ・今はスマホ、QRコード等でいつでも見れるように、紙だと捨ててしまい終わり。

### 二宮委員長

- ・まずは、これから流行るであろう感染症について、対策をしていきたいと思います。